

ウィンドウの操作

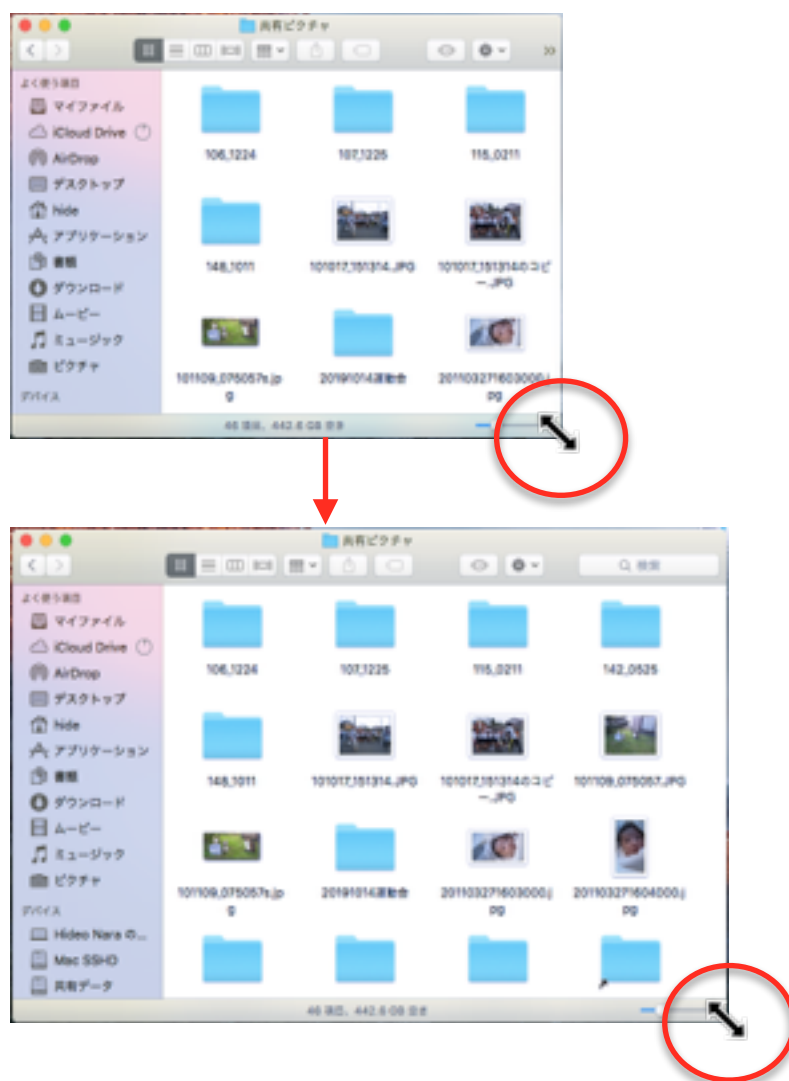
2021年11月3日
ひで

フォルダーをダブルクリックするとウィンドウが開きます。ウィンドウの大きさを変える。移動する。消す。もう1つウィンドウを表示させる。このようなことはパソコンを使っているときによくあることです。これらについて、学んでいきます。また、これらのことはアプリケーションのウィンドウにも当てはまります。

1. ウィンドウの大きさを変える

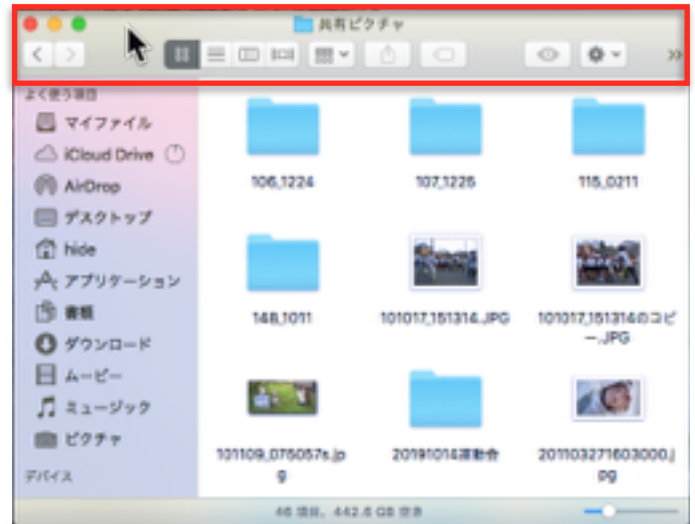
作業をしやすい大きさにするためにウィンドウの大きさを変えることがあります。

マウスポインターを右下の角に合わせます。するとポインターが斜めの両矢印に変わります。マウスのボタンを押しながらウィンドウの内側に移動させればウィンドウが小さく、外側に移動させればウィンドウが大きくなります。右の図はウィンドウを大きくした様子です。大きくしたのでファイルやフォルダーがたくさん表示されるようになりました。



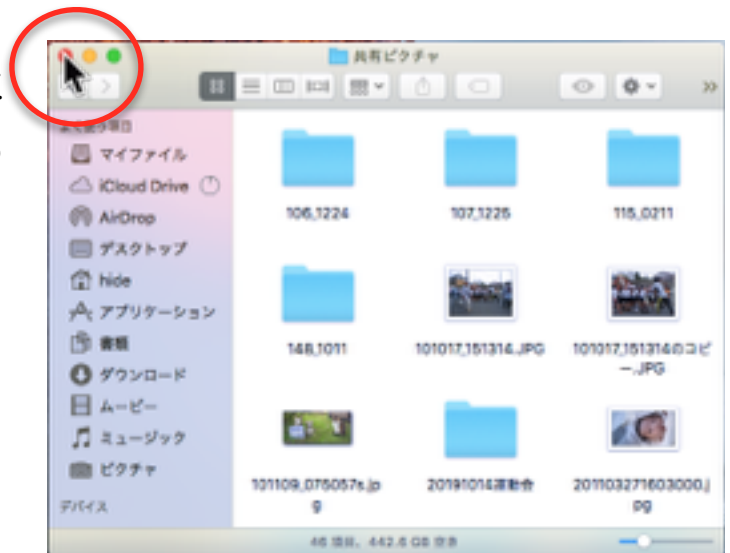
2. ウィンドウを移動させる

ウィンドウを移動させるには、右の図の赤枠で囲った部分のボタンや文字のない空きスペースの部分にマウスポインターを合わせます。マウスのボタンを押しながら移動させます。



3. ウィンドウを消す

ウィンドウを消すには、右上に信号機のような赤黄緑のボタンがあります。赤をクリックするとウィンドウを消すことができます。



4. もう1つウィンドウを表示させる

ファイルの移動やコピーをするときにもう1つウィンドウがあったほうが便利な時があります。

メニューバーのファイルをクリック、表示されたメニューから「新規Finderウィンドウ」をクリックします。

以上

